

## V 令和7年度公共事業再評価 に関する総括表

(様式3号)

## 公共事業再評価に関する総括表

※事業費の上段はR7年度までの事業費を、下段の( )は事業期間における総事業費を示す。

担当部課名	事業名称	事業期間	市町村・地区等名	事業の目的・概要・進捗	事業費(千円)	再評価	理由
農林水産部 農山漁村振興課	農村総合整備事業	平成27年度～令和12年度	市町村名：久留米市 地区名：久留米北部地区	○事業の目的 秩序ある土地利用を図りながら活力のある農村を維持するため、農業生産基盤と農村生活環境の一体的な整備を行うことにより、農業生産性の向上を図りつつ、農村の快適な生活環境と定住条件を確保する。 ○事業概要 農業用排水施設整備 L=6,125m 農道整備 L=5,441m 農業集落排水施設整備 L=440m ○事業進捗率 86%	1,252,300 (1,460,000)	継続	農業生産基盤及び農村生活環境の一体的な整備により、農業生産性の向上のみならず、農村地域の活性化に資することが見込まれる。
農林水産部 農山漁村振興課	林道事業	平成22年度～令和10年度	市町村名：嘉麻市 川崎町 路線名：熊ヶ畑・安真木線	○事業の目的 林道開設により、適正な森林整備や木材生産量の拡大、生産コストの削減、林業労働条件の改善、山村地域の活性化を図る。 ○事業概要 延長 L=9,377m 幅員 L=4.0m 利用区域面積 A=398ha ○事業進捗率 81%	1,987,900 (2,443,000)	継続	本路線の整備により、主伐・間伐等の森林整備の推進とともに、災害時の迂回路としての利用も期待される。

(様式3号)

## 公共事業再評価に関する総括表

※事業費の上段はR7年度までの事業費を、下段の( )は事業期間における総事業費を示す。

担当部課名	事業名称	事業期間	市町村・地区等名	事業の目的・概要・進捗	事業費(千円)	再評価	理由
県土整備部 道路建設課	道路事業	平成23年度～ 令和9年度(予定)	○事業個所の市町村 嘉麻市 ○事業箇所名 一般国道322号 (嘉麻バイパス)	○事業の目的 ・安全で円滑な交通の確保 ・広域道路ネットワークの機能強化 ・筑豊地域の振興支援 ○事業概要 延長 L=2.7km ○事業進捗率 約85%	11,100,000 (13,100,000)	継続	・本事業は、「安全で円滑な交通の確保」、「広域道路ネットワークの機能強化」、「筑豊地域の振興支援」を目的とする事業である。 ・費用対効果が認められる事業である。 ・事業進捗率(令和7年度末)は、事業費ベースで約85%、用地進捗率は100%である。 ・地元自治体や地域住民からの要望があり、地域の協力体制は整っている。  これらのことから、令和9年度(2027年度)の事業完了を目指し、本事業を「継続実施」とする。

(様式3号)

## 公共事業再評価に関する総括表

※事業費の上段はR7年度までの事業費を、下段の( )は事業期間における総事業費を示す。

担当部課名	事業名称	事業期間	市町村・地区等名	事業の目的・概要・進捗	事業費(千円)	再評価	理由
県土整備部 道路建設課	道路事業	平成28年度～ 令和17年度(予定)	○事業個所の市町村 田川市 大任町 ○事業箇所名 主要地方道 田川直方線ほか2路線 (田川大任工区)	○事業の目的 ・広域幹線道路ネットワークの構築 ・産業振興の支援 ・観光振興の支援 ○事業概要 延長 L=4.3km ○事業進捗率 約45%	4,100,000 (9,000,000)	継続	・本事業は、「広域幹線道路ネットワークの構築」、「産業振興の支援」、「観光振興の支援」を目的とする事業である。 ・費用対効果が認められる事業である。 ・事業進捗率(令和7年度末)は、事業費ベースで約45%、用地補償進捗率は約63%である。 ・地元自治体や地域住民からの要望があり、地域の協力体制は整っている。  これらのことから、令和17年度(2035年度)の事業完了を目指し、本事業を「継続実施」とする。

(様式3号)

## 公共事業再評価に関する総括表

※事業費の上段はR7年度までの事業費を、下段の( )は事業期間における総事業費を示す。

担当部課名	事業名称	事業期間	市町村・地区等名	事業の目的・概要・進捗	事業費(千円)	再評価	理由
県土整備部 道路建設課	道路事業	平成18年度～ 令和15年度(予定)	○事業個所の市町村 太宰府市 ○事業箇所名 主要地方道 筑紫野古賀線 (太宰府市工区)	○事業の目的 ・広域道路ネットワークの機能強化 ・交通混雑の緩和 ・交通安全性の向上 ○事業概要 延長 L=2.2km ○事業進捗率 約80%	8,600,000 (10,800,000)	継続	・本事業は、「広域道路ネットワークの機能強化」、「交通混雑の緩和」、「交通安全性の向上」を目的とする事業である。 ・費用対効果が認められる事業である。 ・事業進捗率(令和7年度末)は、事業費ベースで約80%、用地補償進捗率は約95%である。 ・地元自治体や地域住民からの要望があり、地域の協力体制は整っている。  これらのことから、令和15年度(2033年度)の事業完了を目指し、本事業を「継続実施」とする。

(様式3号)

## 公共事業再評価に関する総括表

※事業費の上段はR7年度までの事業費を、下段の( )は事業期間における総事業費を示す。

担当部課名	事業名称	事業期間	市町村・地区等名	事業の目的・概要・進捗	事業費(千円)	再評価	理由
県土整備部 道路建設課	道路事業	平成25年度～ 令和14年度(予定)	○事業個所の市町村 中間市 ○事業箇所名 一般県道 中間水巻線 (蓮花寺工区)	○事業の目的 ・交通混雑の緩和 ・緊急輸送道路の機能向上 ・地域づくりの支援 ○事業概要 延長 L=1.5km ○事業進捗率 約30%	2,200,000 (7,500,000)	継続	<p>・本事業は、「交通混雑の緩和」、「緊急輸送道路の機能向上」、「地域づくりの支援」を目的とする事業である。</p> <p>・費用対効果が認められる事業である。</p> <p>・事業進捗率(令和7年度末)は、事業費ベースで約30%、用地補償進捗率は約81%である。</p> <p>・地元自治体や地域住民からの要望があり、地域の協力体制は整っている。</p> <p>これらのことから、令和14年度(2032年度)の事業完了を目指し、本事業を「継続実施」とする。</p>

(様式3号)

## 公共事業再評価に関する総括表

※事業費の上段はR7年度までの事業費を、下段の( )は事業期間における総事業費を示す。

担当部課名	事業名称	事業期間	市町村・地区等名	事業の目的・概要・進捗	事業費(千円)	再評価	理由
県土整備部 道路建設課	道路事業	平成28年度～ 令和11年度(予定)	○事業個所の市町村 直方市 ○事業箇所名 一般県道 直方鞍手線 (下新入2期工区)	○事業の目的 ・地域産業の活性化 ・交通安全性の確保 ○事業概要 延長 L=0.9km ○事業進捗率 約60%	820,000 (1,400,000)	継続	・本事業は、「地域産業の活性化」、「交通安全性の向上」を目的とする事業である。 ・費用対効果が認められる事業である。 ・事業進捗率(令和7年度末)は、事業費ベースで約60%、用地補償進捗率は約98%である。 ・地元自治体や地域住民からの要望があり、地域の協力体制は整っている。  これらのことから、令和11年度(2029年度)の事業完了を目指し、本事業を「継続実施」とする。

(様式3号)

## 公共事業再評価に関する総括表

※事業費の上段はR7年度までの事業費を、下段の( )は事業期間における総事業費を示す。

担当部課名	事業名称	事業期間	市町村・地区等名	事業の目的・概要・進捗	事業費(千円)	再評価	理由
県土整備部 道路建設課	道路事業	平成28年度～ 令和15年度(予定)	○事業個所の市町村 飯塚市 ○事業箇所名 一般県道 飯塚穂波線 (蓮台寺工区)	○事業の目的 ・交通混雑の緩和 ・緊急輸送道路の機能補完 ・物流の効率化による地域産業の活性化 ○事業概要 延長 L=1.7km ○事業進捗率 約13%	660,000 (5,000,000)	継続	<p>・本事業は、「交通混雑の緩和」、「緊急輸送道路の機能補完」、「物流の効率化による地域産業の活性化」を目的とする事業である。</p> <p>・費用対効果が認められる事業である。</p> <p>・事業進捗率(令和7年度末)は、事業費ベースで約13%、用地補償進捗率は約41%である。</p> <p>・地元自治体や地域住民からの要望があり、地域の協力体制は整っている。</p> <p>これらのことから、令和15年度(2033年度)の事業完了を目指し、本事業を「継続実施」とする。</p>

(様式3号)

## 公共事業再評価に関する総括表

※事業費の上段はR7年度までの事業費を、下段の( )は事業期間における総事業費を示す。

担当部課名	事業名称	事業期間	市町村・地区等名	事業の目的・概要・進捗	事業費(千円)	再評価	理由
県土整備部 道路建設課	道路事業	平成24年度～ 令和9年度(予定)	○事業個所の市町村 筑紫野市 ○事業箇所名 一般県道 山口原田線 (筑紫野工区)	○事業の目的 ・まちづくりの支援 ・道路環境の改善 ・リダンダンシーの確保 ○事業概要 延長 L=2.3km ○事業進捗率 約86%	3,300,000 (3,800,000)	継続.	・本事業は、「まちづくりへの支援」、「道路環境の改善」、「リダンダンシーの確保」を目的とする事業である。 ・費用対効果が認められる事業である。 ・事業進捗率(令和7年度末)は、事業費ベースで約86%、用地進捗率は100%である。 ・地元自治体や地域住民からの要望があり、地域の協力体制は整っている。  これらのことから、令和9年度(2027年度)の事業完了を目指し、本事業を「継続実施」とする。

(様式3号)

## 公共事業再評価に関する総括表

※事業費の上段はR7年度までの事業費を、下段の( )は事業期間における総事業費を示す。

担当部課名	事業名称	事業期間	市町村・地区等名	事業の目的・概要・進捗	事業費(千円)	再評価	理由
県土整備部 河川整備課	河川事業	平成23年度～ 令和22年度(予定)	○事業個所の市町村 みやま市 ○事業箇所名 楠田川	○事業の目的 ・洪水による浸水被害の軽減 ○事業概要 延長 L=2.3km ○事業進捗率 約30%	1,100,000 (3,600,000)	継続.	・本事業は、「洪水による浸水被害の軽減をはかる」ことを目的とする事業である。 ・費用対効果が認められる事業である。 ・事業進捗率(令和7年度末)は、事業費ベースで約30%、用地補償進捗率は約23%である。 ・地元自治体や地域住民からの要望があり、地域の協力体制は整っている。  これらのことから、令和22年度(2040年度)の事業完了を目指し、本事業を「継続実施」とする。

(様式3号)

## 公共事業再評価に関する総括表

※事業費の上段はR7年度までの事業費を、下段の( )は事業期間における総事業費を示す。

担当部課名	事業名称	事業期間	市町村・地区等名	事業の目的・概要・進捗	事業費(千円)	再評価	理由
県土整備部 河川整備課	河川事業	昭和59年度～ 令和18年度(予定)	○事業個所の市町村 行橋市 ○事業箇所名 江尻川	○事業の目的 ・洪水による浸水被害の軽減 ○事業概要 延長 L=4.6km ○事業進捗率 約45%	2,000,000 (4,500,000)	継続.	・本事業は、「洪水による浸水被害の軽減をはかる」ことを目的とする事業である。 ・費用対効果が認められる事業である。 ・事業進捗率(令和7年度末)は、事業費ベースで約45%、用地補償進捗率は約63%である。 ・地元自治体や地域住民からの要望があり、地域の協力体制は整っている。  これらのことから、令和18年度(2036年度)の事業完了を目指し、本事業を「継続実施」とする。

(様式3号)

## 公共事業再評価に関する総括表

※事業費の上段はR7年度までの事業費を、下段の( )は事業期間における総事業費を示す。

担当部課名	事業名称	事業期間	市町村・地区等名	事業の目的・概要・進捗	事業費(千円)	再評価	理由
県土整備部 河川整備課	河川事業	昭和54年度～ 令和27年度(予定)	○事業個所の市町村 行橋市 苅田町 みやこ町 ○事業箇所名 長峽川	○事業の目的 ・洪水による浸水被害の軽減 ○事業概要 延長 L=21.3km ○事業進捗率 約92%	26,900,000 (29,400,000)	継続.	・本事業は、「洪水による浸水被害の軽減をはかる」ことを目的とする事業である。 ・費用対効果が認められる事業である。 ・事業進捗率(令和7年度末)は、事業費ベースで約92%、用地補償進捗率は99%である。 ・地元自治体や地域住民からの要望があり、地域の協力体制は整っている。  これらのことから、令和27年度(2045年度)の事業完了を目指し、本事業を「継続実施」とする。

(様式3号)

## 公共事業再評価に関する総括表

※事業費の上段はR7年度までの事業費を、下段の( )は事業期間における総事業費を示す。

担当部課名	事業名称	事業期間	市町村・地区等名	事業の目的・概要・進捗	事業費(千円)	再評価	理由
県土整備部 河川整備課	河川事業	平成8年度～ 令和13年度(予定)	○事業個所の市町村 福岡市 糸島市 ○事業箇所名 瑞梅寺川	○事業の目的 ・洪水による浸水被害の軽減 ○事業概要 延長 L=2.3km ○事業進捗率 約81%	5,800,000 (7,200,000)	継続.	・本事業は、「洪水による浸水被害の軽減をはかる」ことを目的とする事業である。 ・費用対効果が認められる事業である。 ・事業進捗率(令和7年度末)は、事業費ベースで約81%、用地進捗率は100%である。 ・地元自治体や地域住民からの要望があり、地域の協力体制は整っている。  これらのことから、令和13年度(2031年度)の事業完成を目指し、本事業を「継続実施」とする。

(様式3号)

## 公共事業再評価に関する総括表

※事業費の上段はR7年度までの事業費を、下段の( )は事業期間における総事業費を示す。

担当部課名	事業名称	事業期間	市町村・地区等名	事業の目的・概要・進捗	事業費(千円)	再評価	理由
県土整備部 港湾課	港湾事業	平成23年度～ 令和20年度(予定)	○事業個所の市町村 大牟田市 ○事業箇所名 三池港	○事業の目的 ・台風による高潮・越波被害から、 背後地の人命及び財産等を防護する。 ○事業概要 延長 L=2.3km ○事業進捗率 約47%	2,100,000 (4,400,000)	継続.	・本事業は、「台風による高潮・越波被害から背後地の人命および財産等を防護する」ことを目的とする事業である。 ・費用対効果が認められる事業である。 ・事業進捗率(令和7年度末)は、事業費ベースで約47%、用地進捗率は100%である。 ・地元自治体や地域住民からの要望があり、地域の協力体制は整っている。  これらのことから、令和20年度(2038年度)の事業完了を目指し、本事業を「継続実施」とする。

(様式3号)

## 公共事業再評価に関する総括表

※事業費の上段はR7年度までの事業費を、下段の( )は事業期間における総事業費を示す。

担当部課名	事業名称	事業期間	市町村・地区等名	事業の目的・概要・進捗	事業費(千円)	再評価	理由
県土整備部 砂防課	砂防事業	平成28年度～ 令和12年度(予定)	○事業個所の市町村 糸島市 ○事業箇所名 川原川	○事業の目的 ・土砂災害から住民の生命、財産及び 公共施設を守る。 ○事業概要 流域面積 A=2.38km <sup>2</sup> ○事業進捗率 約27%	350,000 (1,300,000)	継続.	・本事業は、「土砂災害から 住民の生命、財産及び公共施 設を守る」ことを目的とする 事業である。 ・費用対効果が認められる事 業である。 ・事業進捗率(令和7年度末) は、事業費ベースで約27%、 用地進捗率は100%である。 ・地元自治体や地域住民から の要望があり、地域の協力体 制は整っている。  これらのことから、令和12年 度(2030年度)の事業完了を 目指し、本事業を「継続実 施」とする。

(様式3号)

## 公共事業再評価に関する総括表

※事業費の上段はR7年度までの事業費を、下段の( )は事業期間における総事業費を示す。

担当部課名	事業名称	事業期間	市町村・地区等名	事業の目的・概要・進捗	事業費(千円)	再評価	理由
県土整備部 砂防課	砂防事業	令和3年度～ 令和13年度(予定)	○事業個所の市町村 久留米市 ○事業箇所名 夫婦木川	○事業の目的 ・土砂災害から住民の生命、財産及び 公共施設を守る。 ○事業概要 流域面積 A=0.62km <sup>2</sup> ○事業進捗率 約33%	360,000 (1,100,000)	継続.	・本事業は、「土砂災害から 住民の生命、財産及び公共施 設を守る」ことを目的とする 事業である。 ・費用対効果が認められる事 業である。 ・事業進捗率(令和7年度末) は、事業費ベースで約33%、 用地進捗率は約82%である。 ・地元自治体や地域住民から の要望があり、地域の協力体 制は整っている。  これらのことから、令和13年 度(2031年度)の事業完了を 目指し、本事業を「継続実 施」とする。

(様式3号)

## 公共事業再評価に関する総括表

※事業費の上段はR7年度までの事業費を、下段の( )は事業期間における総事業費を示す。

担当部課名	事業名称	事業期間	市町村・地区等名	事業の目的・概要・進捗	事業費(千円)	再評価	理由
県土整備部 砂防課	砂防事業	平成28年度～ 令和15年度(予定)	○事業個所の市町村 久留米市 ○事業箇所名 石垣川	○事業の目的 ・土砂災害から住民の生命、財産及び 公共施設を守る。 ○事業概要 流域面積 A=1.00km <sup>2</sup> ○事業進捗率 約36%	400,000 (1,100,000)	継続.	・本事業は、「土砂災害から 住民の生命、財産及び公共施 設を守る」ことを目的とする 事業である。 ・費用対効果が認められる事 業である。 ・事業進捗率(令和7年度末) は、事業費ベースで約36%、 用地進捗率は約99%である。 ・地元自治体や地域住民から の要望があり、地域の協力体 制は整っている。  これらのことから、令和15年 度(2033年度)の事業完了を 目指し、本事業を「継続実 施」とする。

(様式3号)

## 公共事業再評価に関する総括表

※事業費の上段はR7年度までの事業費を、下段の( )は事業期間における総事業費を示す。

担当部課名	事業名称	事業期間	市町村・地区等名	事業の目的・概要・進捗	事業費(千円)	再評価	理由
県土整備部 砂防課	砂防事業	令和3年度～ 令和22年度(予定)	○事業個所の市町村 うきは市 ○事業箇所名 鹿狩川	○事業の目的 ・土砂災害から住民の生命、財産及び 公共施設を守る。 ○事業概要 流域面積 A=1.05km <sup>2</sup> ○事業進捗率 約11%	240,000 (2,200,000)	継続.	・本事業は、「土砂災害から 住民の生命、財産及び公共施 設を守る」ことを目的とする 事業である。 ・費用対効果が認められる事 業である。 ・事業進捗率(令和7年度末) は、事業費ベースで約11%、 用地進捗率は約10%である。 ・地元自治体や地域住民から の要望があり、地域の協力体 制は整っている。  これらのことから、令和22年 度(2040年度)の事業完了を 目指し、本事業を「継続実 施」とする。

(様式3号)

## 公共事業再評価に関する総括表

※事業費の上段はR7年度までの事業費を、下段の( )は事業期間における総事業費を示す。

担当部課名	事業名称	事業期間	市町村・地区等名	事業の目的・概要・進捗	事業費(千円)	再評価	理由
県土整備部 砂防課	砂防事業	平成9年度～ 令和12年度(予定)	○事業個所の市町村 うきは市 ○事業箇所名 大谷川	○事業の目的 ・土砂災害から住民の生命、財産及び 公共施設を守る。 ○事業概要 流域面積 A=1.93km <sup>2</sup> ○事業進捗率 約77%	3,200,000 (4,100,000)	継続.	・本事業は、「土砂災害から 住民の生命、財産及び公共施 設を守る」ことを目的とする 事業である。 ・費用対効果が認められる事 業である。 ・事業進捗率(令和7年度末) は、事業費ベースで約77%、 用地進捗率は100%である。 ・地元自治体や地域住民から の要望があり、地域の協力体 制は整っている。  これらのことから、令和12年 度(2030年度)の事業完了を 目指し、本事業を「継続実 施」とする。

(様式3号)

## 公共事業再評価に関する総括表

※事業費の上段はR7年度までの事業費を、下段の( )は事業期間における総事業費を示す。

担当部課名	事業名称	事業期間	市町村・地区等名	事業の目的・概要・進捗	事業費(千円)	再評価	理由
県土整備部 砂防課	砂防事業	平成28年度～ 令和12年度(予定)	○事業個所の市町村 苅田町 ○事業箇所名 尾倉谷川	○事業の目的 ・土砂災害から住民の生命、財産及び 公共施設を守る。 ○事業概要 流域面積 A=0.43km <sup>2</sup> ○事業進捗率 約17%	140,000 (850,000)	継続.	・本事業は、「土砂災害から 住民の生命、財産及び公共施 設を守る」ことを目的とする 事業である。 ・費用対効果が認められる事 業である。 ・事業進捗率(令和7年度末) は、事業費ベースで約17%、 用地進捗率は100%である。 ・地元自治体や地域住民から の要望があり、地域の協力体 制は整っている。  これらのことから、令和12年 度(2030年度)の事業完了を 目指し、本事業を「継続実 施」とする。

(様式3号)

## 公共事業再評価に関する総括表

※事業費の上段はR7年度までの事業費を、下段の( )は事業期間における総事業費を示す。

担当部課名	事業名称	事業期間	市町村・地区等名	事業の目的・概要・進捗	事業費(千円)	再評価	理由
県土整備部 砂防課	砂防事業	平成28年度～ 令和12年度(予定)	○事業個所の市町村 上毛町 ○事業箇所名 北谷川	○事業の目的 ・土砂災害から住民の生命、財産及び 公共施設を守る。 ○事業概要 流域面積 A=0.18km <sup>2</sup> ○事業進捗率 約40%	200,000 (510,000)	継続.	・本事業は、「土砂災害から 住民の生命、財産及び公共施 設を守る」ことを目的とする 事業である。 ・費用対効果が認められる事 業である。 ・事業進捗率(令和7年度末) は、事業費ベースで約40%、 用地進捗率は100%である。 ・地元自治体や地域住民から の要望があり、地域の協力体 制は整っている。  これらのことから、令和12年 度(2030年度)の事業完了を 目指し、本事業を「継続実 施」とする。

(様式3号)

## 公共事業再評価に関する総括表

※事業費の上段はR7年度までの事業費を、下段の( )は事業期間における総事業費を示す。

担当部課名	事業名称	事業期間	市町村・地区等名	事業の目的・概要・進捗	事業費(千円)	再評価	理由
県土整備部 砂防課	砂防事業	平成28年度～ 令和10年度(予定)	○事業個所の市町村 上毛町 ○事業箇所名 有田川	○事業の目的 ・土砂災害から住民の生命、財産及び 公共施設を守る。 ○事業概要 流域面積 A=0.05km <sup>2</sup> ○事業進捗率 約80%	550,000 (690,000)	継続.	・本事業は、「土砂災害から 住民の生命、財産及び公共施 設を守る」ことを目的とする 事業である。 ・費用対効果が認められる事 業である。 ・事業進捗率(令和7年度末) は、事業費ベースで約80%、 用地進捗率は約99%である。 ・地元自治体や地域住民から の要望があり、地域の協力体 制は整っている。  これらのことから、令和10年 度(2028年度)の事業完了を 目指し、本事業を「継続実 施」とする。

(様式3号)

## 公共事業再評価に関する総括表

※事業費の上段はR7年度までの事業費を、下段の( )は事業期間における総事業費を示す。

担当部課名	事業名称	事業期間	市町村・地区等名	事業の目的・概要・進捗	事業費(千円)	再評価	理由
県土整備部 砂防課	砂防事業	平成28年度～ 令和12年度(予定)	○事業個所の市町村 東峰村 ○事業箇所名 原谷川	○事業の目的 ・土砂災害から住民の生命、財産及び 公共施設を守る。 ○事業概要 流域面積 A=0.05km <sup>2</sup> ○事業進捗率 約10%	50,000 (470,000)	継続.	・本事業は、「土砂災害から 住民の生命、財産及び公共施 設を守る」ことを目的とする 事業である。 ・費用対効果が認められる事 業である。 ・事業進捗率(令和7年度末) は、事業費ベースで約10%、 用地進捗率は約82%である。 ・地元自治体や地域住民から の要望があり、地域の協力体 制は整っている。  これらのことから、令和12年 度(2030年度)の事業完了を 目指し、本事業を「継続実 施」とする。

(様式3号)

## 公共事業再評価に関する総括表

※事業費の上段はR7年度までの事業費を、下段の( )は事業期間における総事業費を示す。

担当部課名	事業名称	事業期間	市町村・地区等名	事業の目的・概要・進捗	事業費(千円)	再評価	理由
県土整備部 砂防課	砂防事業	平成28年度～ 令和12年度(予定)	○事業個所の市町村 八女市 ○事業箇所名 月足川	○事業の目的 ・土砂災害から住民の生命、財産及び 公共施設を守る。 ○事業概要 流域面積 A=1.54km <sup>2</sup> ○事業進捗率 約30%	240,000 (810,000)	継続.	・本事業は、「土砂災害から 住民の生命、財産及び公共施 設を守る」ことを目的とする 事業である。 ・費用対効果が認められる事 業である。 ・事業進捗率(令和7年度末) は、事業費ベースで約30%、 用地進捗率は約43%である。 ・地元自治体や地域住民から の要望があり、地域の協力体 制は整っている。  これらのことから、令和12年 度(2030年度)の事業完了を 目指し、本事業を「継続実 施」とする。

(様式3号)

## 公共事業再評価に関する総括表

※事業費の上段はR7年度までの事業費を、下段の( )は事業期間における総事業費を示す。

担当部課名	事業名称	事業期間	市町村・地区等名	事業の目的・概要・進捗	事業費(千円)	再評価	理由
県土整備部 砂防課	砂防事業	令和3年度～ 令和11年度(予定)	○事業個所の市町村 八女市 ○事業箇所名 石岡山田川	○事業の目的 ・土砂災害から住民の生命、財産及び 公共施設を守る。 ○事業概要 流域面積 A=0.74km <sup>2</sup> ○事業進捗率 約9%	40,000 (430,000)	継続.	・本事業は、「土砂災害から 住民の生命、財産及び公共施 設を守る」ことを目的とする 事業である。 ・費用対効果が認められる事 業である。 ・事業進捗率(令和7年度末) は、事業費ベースで約9%、用 地進捗率は0%である。 ・地元自治体や地域住民から の要望があり、地域の協力体 制は整っている。  これらのことから、令和11年 度(2029年度)の事業完了を 目指し、本事業を「継続実 施」とする。

(様式3号)

## 公共事業再評価に関する総括表

※事業費の上段はR7年度までの事業費を、下段の( )は事業期間における総事業費を示す。

担当部課名	事業名称	事業期間	市町村・地区等名	事業の目的・概要・進捗	事業費(千円)	再評価	理由
県土整備部 砂防課	地すべり対策事業	平成28年度～ 令和12年度(予定)	○事業個所の市町村 篠栗町 ○事業箇所名 栄谷地区	○事業の目的 ・土砂災害から住民の生命、財産及び 公共施設を守る。 ○事業概要 地すべり防止区域 A=31.4ha ○事業進捗率 約84%	710,000 (850,000)	継続.	・本事業は、「土砂災害から 住民の生命、財産及び公共施 設を守る」ことを目的とする 事業である。 ・費用対効果が認められる事 業である。 ・事業進捗率(令和7年度末) は、事業費ベースで約84%、 用地進捗率は100%である。 ・地元自治体や地域住民から の要望があり、地域の協力体 制は整っている。  これらのことから、令和12年 度(2030年度)の事業完了を 目指し、本事業を「継続実 施」とする。

(様式3号)

## 公共事業再評価に関する総括表

※事業費の上段はR7年度までの事業費を、下段の( )は事業期間における総事業費を示す。

担当部課名	事業名称	事業期間	市町村・地区等名	事業の目的・概要・進捗	事業費(千円)	再評価	理由
県土整備部 砂防課	地すべり対策事業	平成28年度～ 令和12年度(予定)	○事業個所の市町村 八女市 ○事業箇所名 上藤木地区	○事業の目的 ・土砂災害から住民の生命、財産及び 公共施設を守る。 ○事業概要 地すべり防止区域 A=10.5ha ○事業進捗率 約61%	230,000 (370,000)	継続.	・本事業は、「土砂災害から 住民の生命、財産及び公共施 設を守る」ことを目的とする 事業である。 ・費用対効果が認められる事 業である。 ・事業進捗率(令和7年度末) は、事業費ベースで約61%、 用地進捗率は約21%である。 ・地元自治体や地域住民から の要望があり、地域の協力体 制は整っている。  これらのことから、令和12年 度(2030年度)の事業完了を 目指し、本事業を「継続実 施」とする。

(様式3号)

## 公共事業再評価に関する総括表

※事業費の上段はR7年度までの事業費を、下段の( )は事業期間における総事業費を示す。

担当部課名	事業名称	事業期間	市町村・地区等名	事業の目的・概要・進捗	事業費(千円)	再評価	理由
県土整備部 砂防課	地すべり対策事業	令和5年度～ 令和13年度(予定)	○事業個所の市町村 大任町 ○事業箇所名 福田地区	○事業の目的 ・土砂災害から住民の生命、財産及び 公共施設を守る。 ○事業概要 地すべり防止区域 A=12.7ha ○事業進捗率 約13%	40,000 (300,000)	継続.	・本事業は、「土砂災害から 住民の生命、財産及び公共施 設を守る」ことを目的とする 事業である。 ・費用対効果が認められる事 業である。 ・事業進捗率(令和7年度末) は、事業費ベースで約13%、 用地進捗率は0%である。 ・地元自治体や地域住民から の要望があり、地域の協力体 制は整っている。  これらのことから、令和13年 度(2031年度)の事業完了を 目指し、本事業を「継続実 施」とする。

(様式3号)

## 公共事業再評価に関する総括表

※事業費の上段はR7年度までの事業費を、下段の( )は事業期間における総事業費を示す。

担当部課名	事業名称	事業期間	市町村・地区等名	事業の目的・概要・進捗	事業費(千円)	再評価	理由
県土整備部 砂防課	急傾斜地崩壊対策 事業	平成28年度～ 令和12年度(予 定)	○事業個所の市町村 福岡市 ○事業箇所名 愛宕二丁目地区	○事業の目的 ・土砂災害から住民の生命を守る。 ○事業概要 急傾斜地崩壊危険区域 A=1.2ha ○事業進捗率 約30%	250,000 (840,000)	継続.	・本事業は、「土砂災害から 住民の生命、財産及び公共施 設を守る」ことを目的とする 事業である。 ・費用対効果が認められる事 業である。 ・事業進捗率(令和7年度末) は、事業費ベースで約30%、 用地進捗率は100%である。 ・地元自治体や地域住民から の要望があり、地域の協力体 制は整っている。  これらのことから、令和12年 度(2030年度)の事業完了を 目指し、本事業を「継続実 施」とする。

(様式3号)

## 公共事業再評価に関する総括表

※事業費の上段はR7年度までの事業費を、下段の( )は事業期間における総事業費を示す。

担当部課名	事業名称	事業期間	市町村・地区等名	事業の目的・概要・進捗	事業費(千円)	再評価	理由
県土整備部 砂防課	急傾斜地崩壊対策 事業	平成28年度～ 令和10年度(予 定)	○事業個所の市町村 豊前市 ○事業箇所名 平原地区	○事業の目的 ・土砂災害から住民の生命を守る。 ○事業概要 急傾斜地崩壊危険区域 A=2.2ha ○事業進捗率 約85%	530,000 (630,000)	継続.	・本事業は、「土砂災害から 住民の生命、財産及び公共施 設を守る」ことを目的とする 事業である。 ・費用対効果が認められる事 業である。 ・事業進捗率(令和7年度末) は、事業費ベースで約85%、 用地進捗率は100%である。 ・地元自治体や地域住民から の要望があり、地域の協力体 制は整っている。  これらのことから、令和10年 度(2028年度)の事業完了を 目指し、本事業を「継続実 施」とする。

(様式3号)

## 公共事業再評価に関する総括表

※事業費の上段はR7年度までの事業費を、下段の( )は事業期間における総事業費を示す。

担当部課名	事業名称	事業期間	市町村・地区等名	事業の目的・概要・進捗	事業費(千円)	再評価	理由
県土整備部 砂防課	急傾斜地崩壊対策 事業	平成28年度～ 令和12年度(予 定)	○事業個所の市町村 苅田町 ○事業箇所名 二崎地区	○事業の目的 ・土砂災害から住民の生命を守る。 ○事業概要 急傾斜地崩壊危険区域 A=3.2ha ○事業進捗率 約51%	340,000 (670,000)	継続.	・本事業は、「土砂災害から 住民の生命、財産及び公共施 設を守る」ことを目的とする 事業である。 ・費用対効果が認められる事 業である。 ・事業進捗率(令和7年度末) は、事業費ベースで約51%、 用地進捗率は約37%である。 ・地元自治体や地域住民から の要望があり、地域の協力体 制は整っている。  これらのことから、令和12年 度(2030年度)の事業完了を 目指し、本事業を「継続実 施」とする。

(様式3号)

## 公共事業再評価に関する総括表

※事業費の上段はR7年度までの事業費を、下段の( )は事業期間における総事業費を示す。

担当部課名	事業名称	事業期間	市町村・地区等名	事業の目的・概要・進捗	事業費(千円)	再評価	理由
県土整備部 砂防課	急傾斜地崩壊対策 事業	令和3年度～ 令和12年度(予 定)	○事業個所の市町村 みやこ町 ○事業箇所名 上坂地区	○事業の目的 ・土砂災害から住民の生命を守る。 ○事業概要 急傾斜地崩壊危険区域 A=0.8ha ○事業進捗率 約45%	240,000 (520,000)	継続.	・本事業は、「土砂災害から 住民の生命、財産及び公共施 設を守る」ことを目的とする 事業である。 ・費用対効果が認められる事 業である。 ・事業進捗率(令和7年度末) は、事業費ベースで約45%、 用地進捗率は100%である。 ・地元自治体や地域住民から の要望があり、地域の協力体 制は整っている。  これらのことから、令和12年 度(2030年度)の事業完了を 目指し、本事業を「継続実 施」とする。

(様式3号)

## 公共事業再評価に関する総括表

※事業費の上段はR7年度までの事業費を、下段の( )は事業期間における総事業費を示す。

担当部課名	事業名称	事業期間	市町村・地区等名	事業の目的・概要・進捗	事業費(千円)	再評価	理由
県土整備部 砂防課	急傾斜地崩壊対策 事業	令和3年度～ 令和12年度(予 定)	○事業個所の市町村 朝倉市 ○事業箇所名 穂坂地区	○事業の目的 ・土砂災害から住民の生命を守る。 ○事業概要 急傾斜地崩壊危険区域 A=0.7ha ○事業進捗率 約30%	110,000 (380,000)	継続.	・本事業は、「土砂災害から 住民の生命、財産及び公共施 設を守る」ことを目的とする 事業である。 ・費用対効果が認められる事 業である。 ・事業進捗率(令和7年度末) は、事業費ベースで約30%、 用地進捗率は100%である。 ・地元自治体や地域住民から の要望があり、地域の協力体 制は整っている。  これらのことから、令和12年 度(2030年度)の事業完了を 目指し、本事業を「継続実 施」とする。

(様式3号)

## 公共事業再評価に関する総括表

※事業費の上段はR7年度までの事業費を、下段の( )は事業期間における総事業費を示す。

担当部課名	事業名称	事業期間	市町村・地区等名	事業の目的・概要・進捗	事業費(千円)	再評価	理由
県土整備部 砂防課	急傾斜地崩壊対策 事業	平成28年度～ 令和10年度(予 定)	○事業個所の市町村 八女市 ○事業箇所名 遠久谷(3)地区	○事業の目的 ・土砂災害から住民の生命を守る。 ○事業概要 急傾斜地崩壊危険区域 A=0.9ha ○事業進捗率 約65%	400,000 (610,000)	継続.	・本事業は、「土砂災害から 住民の生命、財産及び公共施 設を守る」ことを目的とする 事業である。 ・費用対効果が認められる事 業である。 ・事業進捗率(令和7年度末) は、事業費ベースで約65%、 用地進捗率は100%である。 ・地元自治体や地域住民から の要望があり、地域の協力体 制は整っている。  これらのことから、令和10年 度(2028年度)の事業完了を 目指し、本事業を「継続実 施」とする。

(様式3号)

## 公共事業再評価に関する総括表

※事業費の上段はR7年度までの事業費を、下段の( )は事業期間における総事業費を示す。

担当部課名	事業名称	事業期間	市町村・地区等名	事業の目的・概要・進捗	事業費(千円)	再評価	理由
県土整備部 砂防課	急傾斜地崩壊対策 事業	平成28年度～ 令和9年度(予定)	○事業個所の市町村 八女市 ○事業箇所名 今屋敷地区	○事業の目的 ・土砂災害から住民の生命を守る。 ○事業概要 急傾斜地崩壊危険区域 A=1.5ha ○事業進捗率 約70%	520,000 (740,000)	継続.	・本事業は、「土砂災害から住民の生命、財産及び公共施設を守る」ことを目的とする事業である。 ・費用対効果が認められる事業である。 ・事業進捗率(令和7年度末)は、事業費ベースで約70%、用地進捗率は100%である。 ・地元自治体や地域住民からの要望があり、地域の協力体制は整っている。  これらのことから、令和9年度(2027年度)の事業完了を目指し、本事業を「継続実施」とする。

(様式3号)

## 公共事業再評価に関する総括表

※事業費の上段はR7年度までの事業費を、下段の( )は事業期間における総事業費を示す。

担当部課名	事業名称	事業期間	市町村・地区等名	事業の目的・概要・進捗	事業費(千円)	再評価	理由
県土整備部 砂防課	急傾斜地崩壊対策 事業	平成28年度～ 令和10年度(予 定)	○事業個所の市町村 八女市 ○事業箇所名 神露淵地区	○事業の目的 ・土砂災害から住民の生命を守る。 ○事業概要 急傾斜地崩壊危険区域 A=1.3ha ○事業進捗率 約79%	350,000 (440,000)	継続.	・本事業は、「土砂災害から 住民の生命、財産及び公共施 設を守る」ことを目的とする 事業である。 ・費用対効果が認められる事 業である。 ・事業進捗率(令和7年度末) は、事業費ベースで約79%、 用地進捗率は100%である。 ・地元自治体や地域住民から の要望があり、地域の協力体 制は整っている。  これらのことから、令和10年 度(2028年度)の事業完了を 目指し、本事業を「継続実 施」とする。

(様式3号)

## 公共事業再評価に関する総括表

※事業費の上段はR7年度までの事業費を、下段の( )は事業期間における総事業費を示す。

担当部課名	事業名称	事業期間	市町村・地区等名	事業の目的・概要・進捗	事業費(千円)	再評価	理由
県土整備部 砂防課	急傾斜地崩壊対策 事業	平成28年度～ 令和12年度(予 定)	○事業個所の市町村 八女市 ○事業箇所名 田本地区	○事業の目的 ・土砂災害から住民の生命を守る。 ○事業概要 急傾斜地崩壊危険区域 A=1.4ha ○事業進捗率 約67%	420,000 (630,000)	継続.	・本事業は、「土砂災害から 住民の生命、財産及び公共施 設を守る」ことを目的とする 事業である。 ・費用対効果が認められる事 業である。 ・事業進捗率(令和7年度末) は、事業費ベースで約67%、 用地進捗率は100%である。 ・地元自治体や地域住民から の要望があり、地域の協力体 制は整っている。  これらのことから、令和12年 度(2030年度)の事業完了を 目指し、本事業を「継続実 施」とする。

(様式3号)

## 公共事業再評価に関する総括表

※事業費の上段はR7年度までの事業費を、下段の( )は事業期間における総事業費を示す。

担当部課名	事業名称	事業期間	市町村・地区等名	事業の目的・概要・進捗	事業費(千円)	再評価	理由
県土整備部 砂防課	急傾斜地崩壊対策 事業	令和3年度～ 令和8年度(予 定)	○事業個所の市町村 八女市 ○事業箇所名 宮ノ尾(a)地区	○事業の目的 ・土砂災害から住民の生命を守る。 ○事業概要 急傾斜地崩壊危険区域 A=0.7ha ○事業進捗率 約80%	330,000 (410,000)	継続.	・本事業は、「土砂災害から 住民の生命、財産及び公共施 設を守る」ことを目的とする 事業である。 ・費用対効果が認められる事 業である。 ・事業進捗率(令和7年度末) は、事業費ベースで約80%、 用地進捗率は100%である。 ・地元自治体や地域住民から の要望があり、地域の協力体 制は整っている。  これらのことから、令和8年度 (2026年度)の事業完了を目 指し、本事業を「継続実施」 とする。

(様式3号)

## 公共事業再評価に関する総括表

※事業費の上段はR7年度までの事業費を、下段の( )は事業期間における総事業費を示す。

担当部課名	事業名称	事業期間	市町村・地区等名	事業の目的・概要・進捗	事業費(千円)	再評価	理由
県土整備部 砂防課	急傾斜地崩壊対策 事業	平成28年度～ 令和12年度(予 定)	○事業個所の市町村 北九州市 ○事業箇所名 鳴竹一丁目地区	○事業の目的 ・土砂災害から住民の生命を守る。 ○事業概要 急傾斜地崩壊危険区域 A=1.4ha ○事業進捗率 約53%	480,000 (900,000)	継続.	・本事業は、「土砂災害から 住民の生命、財産及び公共施 設を守る」ことを目的とする 事業である。 ・費用対効果が認められる事 業である。 ・事業進捗率(令和7年度末) は、事業費ベースで約53%、 用地進捗率は100%である。 ・地元自治体や地域住民から の要望があり、地域の協力体 制は整っている。  これらのことから、令和12年 度(2030年度)の事業完了を 目指し、本事業を「継続実 施」とする。

(様式3号)

## 公共事業再評価に関する総括表

※事業費の上段はR7年度までの事業費を、下段の( )は事業期間における総事業費を示す。

担当部課名	事業名称	事業期間	市町村・地区等名	事業の目的・概要・進捗	事業費(千円)	再評価	理由
県土整備部 砂防課	急傾斜地崩壊対策 事業	平成30年度～ 令和16年度(予 定)	○事業個所の市町村 北九州市 ○事業箇所名 志井鷹羽台地区	○事業の目的 ・土砂災害から住民の生命を守る。 ○事業概要 急傾斜地崩壊危険区域 A=2.2ha ○事業進捗率 約19%	230,000 (1,200,000)	継続.	・本事業は、「土砂災害から 住民の生命、財産及び公共施 設を守る」ことを目的とする 事業である。 ・費用対効果が認められる事 業である。 ・事業進捗率(令和7年度末) は、事業費ベースで約19%、 用地進捗率は約86%である。 ・地元自治体や地域住民から の要望があり、地域の協力体 制は整っている。  これらのことから、令和16年 度(2034年度)の事業完了を 目指し、本事業を「継続実 施」とする。

(様式3号)

## 公共事業再評価に関する総括表

※事業費の上段はR7年度までの事業費を、下段の( )は事業期間における総事業費を示す。

担当部課名	事業名称	事業期間	市町村・地区等名	事業の目的・概要・進捗	事業費(千円)	再評価	理由
県土整備部 砂防課	急傾斜地崩壊対策 事業	令和3年度～ 令和12年度(予 定)	○事業個所の市町村 北九州市 ○事業箇所名 船越二丁目地区	○事業の目的 ・土砂災害から住民の生命を守る。 ○事業概要 急傾斜地崩壊危険区域 A=1.0ha ○事業進捗率 約36%	150,000 (420,000)	継続.	・本事業は、「土砂災害から 住民の生命、財産及び公共施 設を守る」ことを目的とする 事業である。 ・費用対効果が認められる事 業である。 ・事業進捗率(令和7年度末) は、事業費ベースで約36%、 用地進捗率は100%である。 ・地元自治体や地域住民から 要望があり、地域の協力体制 は整っている。  これらのことから、令和12年 度(2030年度)の事業完了を 目指し、本事業を「継続実 施」とする。

(様式3号)

## 公共事業再評価に関する総括表

※事業費の上段はR7年度までの事業費を、下段の( )は事業期間における総事業費を示す。

担当部課名	事業名称	事業期間	市町村・地区等名	事業の目的・概要・進捗	事業費(千円)	再評価	理由
建築都市部 公園街路課	街路事業	平成30年度～ 令和13年度 (予定)	○事業箇所の市町村 中間市 ○事業箇所名 都市計画道路 塘ノ内砂山線	○事業の目的 ・都市間連携の強化 ・産業活動の支援 ・都市内の交通混雑の緩和 ○事業概要 ・延長 0.53km ○事業進捗率 31%	1,100,000 (4,200,000)	継続	・費用対効果が認められる事業である。 ・事業進捗率(令和7年度末)は、事業費ベースで31%、用地補償進捗率は95%であり、令和8年度末には用地取得完了の見込みである。 ・中間市から要望があり、地元の協力体制も整っている。 ・工事について、地元・警察等の関係者と協議済みであり、円滑な事業執行が可能である。 ・よって、令和13年度(2031年度)の事業完了を目指し、本事業を「継続実施」とする。
建築都市部 公園街路課	街路事業	令和2年度～ 令和11年度 (予定)	○事業箇所の市町村 宗像市 ○事業箇所名 都市計画道路 宗像福間線	○事業の目的 ・渋滞の緩和によるアクセス機能の強化 ・安全な道路空間の実現 ○事業概要 ・延長 0.33km ○事業進捗率 53%	870,000 (1,270,000)	継続	・東郷駅へのアクセスや宗像大社などの世界遺産、市マスタープランを総合的に考え、費用対効果が認められる事業である。 ・事業進捗率(令和7年度末)は、事業費ベースで53%、用地補償進捗率は72%であり、令和8年度末には用地取得完了の見込みである。 ・宗像市から要望があり、地元の協力体制も整っている。 ・よって、令和11年度(2029年度)の事業完了を目指し、本事業を「継続実施」とする。

(様式3号)

## 公共事業再評価に関する総括表

※事業費の上段はR7年度までの事業費を、下段の( )は事業期間における総事業費を示す。

担当部課名	事業名称	事業期間	市町村・地区等名	事業の目的・概要・進捗	事業費(千円)	再評価	理由
建築都市部 公園街路課	街路事業	平成29年度～ 令和14年度 (予定)	○事業箇所の市町村 志免町、宇美町 ○事業箇所名 都市計画道路 志免宇美線	○事業の目的 ・地域づくりの支援(道路 のネットワークの強化) ・福岡太宰府線の交通混雑 の緩和 ・福岡太宰府線の安全性の 向上 ○事業概要 ・延長 1.59km ○事業進捗率 49%	3,000,000 (6,800,000)	継続	・費用対効果が認められる事業である。 ・事業進捗率(令和7年度末)は、事業費ベースで49%、用地取得率は87%であり、未取得箇所については、早期の取得を目指し鋭意交渉中である。 ・志免町及び宇美町は用地交渉や地元調整に積極的に対応しており、地元の協力体制が整っている。 ・工事について、地元・警察等の関係者と協議済みであり、円滑な事業執行が可能である。 ・よって、令和14年度(2032年度)の事業完了を目指し、本事業を「継続実施」とする。
建築都市部 公園街路課	街路事業	平成29年度～ 令和10年度 (予定)	○事業箇所の市町村 直方市 ○事業箇所名 都市計画道路 植木駅前線	○事業の目的 ・自転車・歩行者の安全性 の確保 ・交通混雑の解消による交通結節点へのアクセス性の向上 ・密集市街地における火災時の消防活動や延焼遮断帯役割の向上 ○事業概要 ・延長 0.48km ○事業進捗率 93%	920,700 (990,000)	継続	・費用対効果が認められる事業である。 ・事業進捗率(令和7年度末)は、事業費ベースで93%、用地取得率は92%である。 ・直方市は地元説明や意見集約等に積極的に対応しており、地元の協力体制が整っている。 ・よって、令和10年度(2028年度)の事業完了を目指し、本事業を「継続実施」とする。

(様式3号)

## 公共事業再評価に関する総括表

※事業費の上段はR7年度までの事業費を、下段の( )は事業期間における総事業費を示す。

担当部課名	事業名称	事業期間	市町村・地区等名	事業の目的・概要・進捗	事業費(千円)	再評価	理由
建築都市部 公園街路課	街路事業	令和元年度～ 令和10年度 (予定)	○事業箇所の市町村 柳川市 ○事業箇所名 都市計画道路 三橋筑紫橋線	○事業の目的 ・交通混雑の緩和 ・交通安全性の向上 ・観光産業の活性化・活発化 ○事業概要 ・延長 0.65km ○事業進捗率 79%	1,200,000 (2,800,000)	継続	・移動快適性向上や延焼防止の効果等も期待されており、費用対効果が認められる事業である。 ・事業進捗率(令和7年度末)は、事業費ベースで79%、用地取得率は100%である。 ・柳川市から要望があり、地元の協力体制が整っている。 ・よって、令和10年度(2028年度)の事業完了を目指し、本事業を「継続実施」とする。
建築都市部 公園街路課	街路事業	平成25年度～ 令和9年度 (予定)	○事業箇所の市町村 久留米市 ○事業箇所名 都市計画道路 久留米駅南町線	○事業の目的 ・幹線道路の機能強化 ・J Rとの平面交差の解消 ・地域の交通安全の確保 ○事業概要 ・延長 0.95km ○事業進捗率 86%	8,428,000 (9,800,000)	継続	・費用対効果が認められる事業である。 ・事業進捗率(令和7年度末)は、事業費ベースで86%、用地取得率は100%である。 ・久留米市は地元調整などに積極的に対応しており、地元の協力体制も整っている。 ・よって、令和9年度(2027年度)の事業完了を目指し、本事業を「継続実施」とする。